

# 建廃協NEWS89号

## ★北海道発足式特集

9月2日札幌市のホテルポールスター札幌にて建廃協北海道支部の発足式を行いました。当日は環境省、北海道庁をはじめ関係団体の方々を招き、北海道内における建設廃棄物の適正処理とリサイクルの推進について活動していくことを宣言しました。



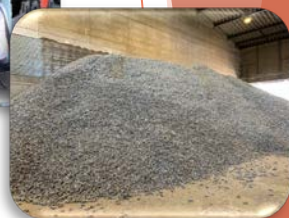
理事長挨拶の後、環境省高玉様、北海道庁津島様より祝辞を頂きました。支部長(北清企業(株))より支部部員の紹介がありました。(株)苫小牧清掃社、(株)サンアール、(株)山拾村上商店、(株)アールアンドイー、(株)鈴木商会。今後ともよろしくお願ひいたします。



## ★視察会特集

### 7月29日レックス

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止されていた日建連との合同施設視察会を、久しぶりに開催することとなり、7月29日に株式会社レックスの3工場の視察会を行いました。コロナ禍やプラスチック新法の影響か、3工場ともプラスチックの在庫が非常に少なく、荷を集めるのに苦労していると言われていました。また、RPFの製造については近年JISを取得し、社内全体ではSDGsの取組にも力を入れているとのことでした。



### 9月8日ツネイシカムテックス・9月9日トクヤマ

9月8日から9日にかけて、広島県のツネイシカムテックス株式会社と山口県の株式会社トクヤマの視察会を行いました。ツネイシカムテックス(株)では7月31日に火災事故がありました。プラントとは離れた保管場所での火災だったこともあり、施設の稼働や荷の受け入れ等については問題ないとの説明を受けました。ニュースでも取り上げられたことから心配しておりましたが、職員のケガもなかったとのことでした。プラントについては、これまで焼却により発電していた電力については自社施設でのみ使用していましたが、昨年からは売電を始めたとのこと。プラスチック使用製品産業廃棄物のより高効率の熱回収が行えるようになったとのこと。

翌日訪問した(株)トクヤマでは、燃料として輸入している石炭を代替燃料に切り替えていく計画や再資源化への取組について話を伺い、工場内の見学ではキルンのプレヒーターに上がり、瀬戸内海の眺望を楽しむことができました。今回は両施設とも廃プラスチックの二次処理先として視察をさせていただきました。搬入量の確保が一番の課題だと話されていました。

